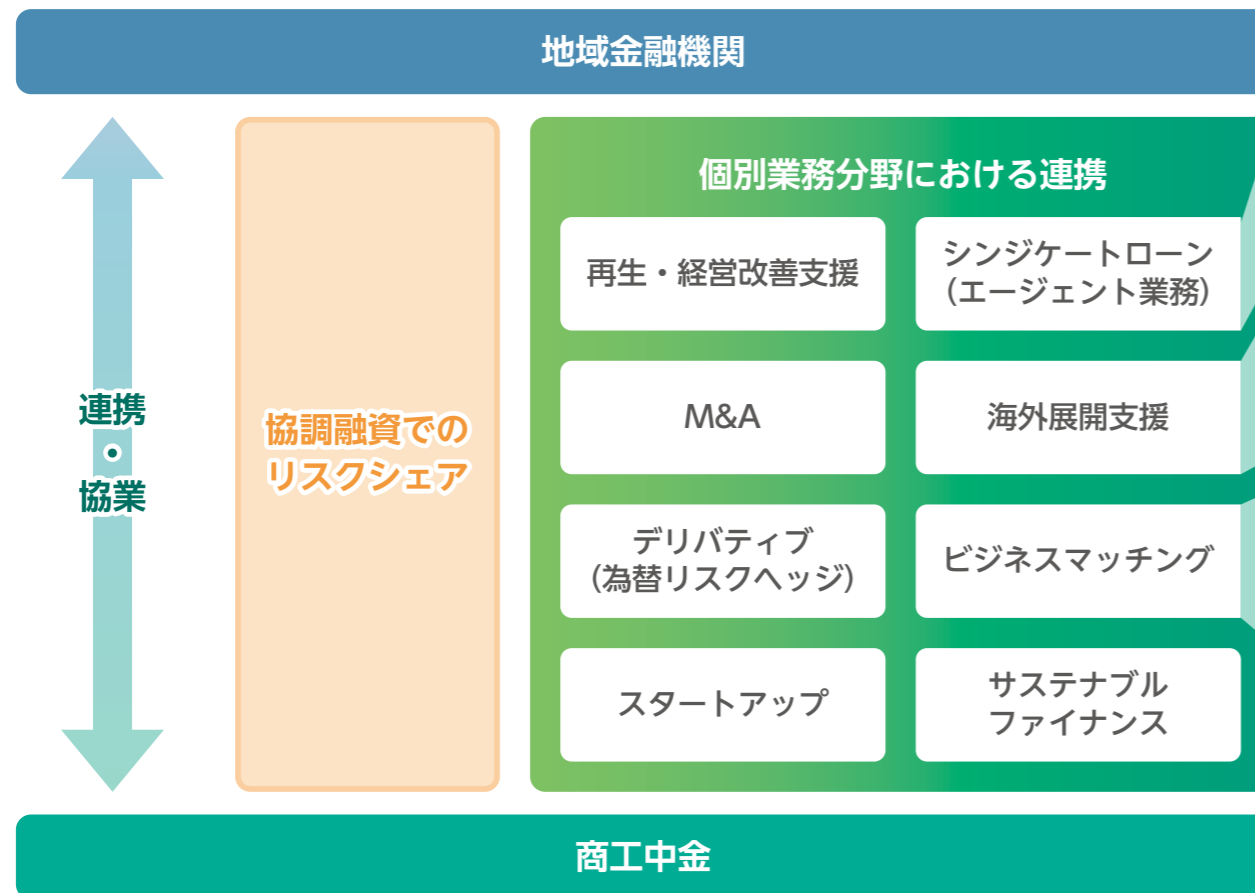
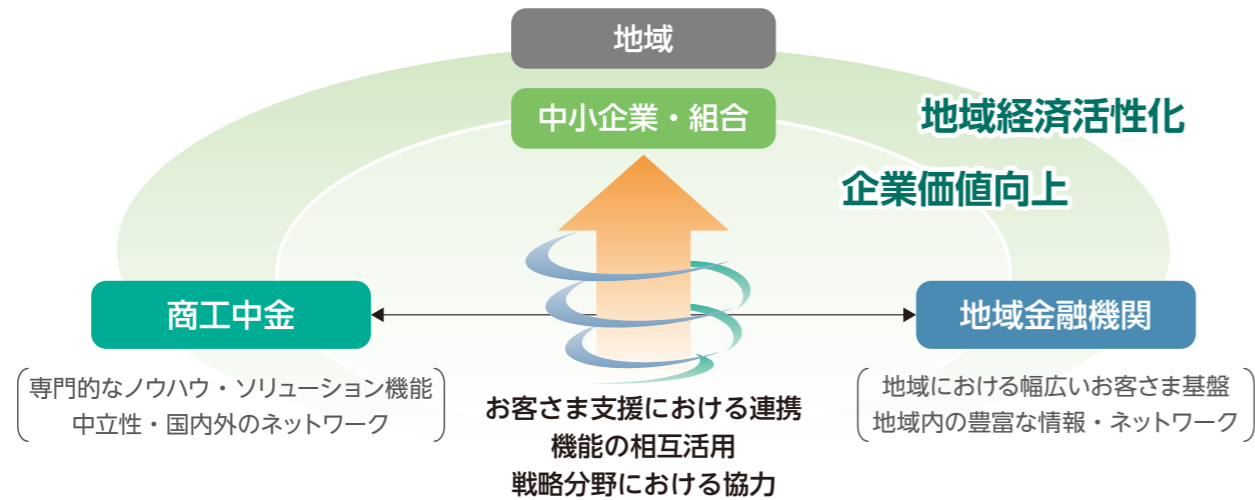


地域金融機関との連携

地域金融機関との連携を一層強化し、お客さまの企業価値向上を通じた地域経済活性化に貢献してまいります。また、様々な分野での協働を進めるために地域金融機関との信頼関係の向上を図り、地域金融機関が持つ各地域に根差した豊富な情報と、商工中金の機能・ノウハウを融合させ、双方のお客さま基盤に対し、高度金融分野、本業支援分野等の幅広いニーズ対応力を強化してまいります。



シンジケートローン

泉州卸商業団地協同組合 様 (大阪府)

卸団地組合の再整備をサポート

泉州卸商業団地協同組合様は1967年設立の卸団地組合として、長年、生活必需品等の供給を通じて地域経済の発展に貢献してきました。今回、同組合は団地内の下水道設備の老朽化等の課題を解決するとともに、地域活性化に向けた、商業施設・住宅施設の新設による再整備計画を策定しました。



商工中金は、現地訪問や関係者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施。同組合の再整備計画の策定に参画することを通じて、今回の取組みが組合運営の持続可能性を高めるほか、地域経済の活性化にも大きく貢献するものと判断し、地域金融機関と協調して総額20億円のシンジケートローンを組成しました。

国内法人向け米ドル融資

ボックス株式会社 様 (京都府)

輸入決済資金の為替変動リスクヘッジをサポート

ボックス株式会社様は、模型ホビー等玩具の企画・製造・販売までをワンストップで行うホビー企業です。今回、同社は、海外協力工場に対する輸入決済に用いるUSドルの為替変動リスクを軽減するため、外貨借入を実施しました。



商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社のさらなる企業価値向上には、外貨調達による為替変動リスクの抑制が必要と考え、地域金融機関と協調して金融面からサポートしました。

商談会の開催

お客さまの販路開拓に貢献

株式会社高知銀行様、幡多信用金庫様とともに「第2回高知まるごと商談会」を対面形式で開催しました。

今回の商談会では、「高知県産食材を県外・海外へ」をテーマに金融機関3行のお客さま14社がセラーとして参加。

参加者からは「久々の対面形式での商談会であり不安もあったが、深い話ができて良かった」「県内外を問わず、このような機会があれば、また参加したい」等、好評の声が聞かれました。



商談会にあたり、商工中金は、外部支援機関とも連携し、自社商品PRにおける伝え方の工夫や、知的財産権を活用したブランド向上等をテーマとした「商談の質を高めるためのセミナー」もあわせて開催しました。